

ESDあいち・なごや子ども会議からのメッセージ

私たちが考える「持続可能な社会」は、「未来を考え、お互いを思いやり、人間だけでなくすべての生き物が共に、幸せに生きる社会」です。差別も不安もなく、平和で安全に、楽しく生活できる社会にしたいです。

しかし、今、私たちが生きている社会は、

資源やエネルギーを無駄づかいし、自然環境を破壊しています。

世界のどこかで戦争がおこっています。

地域の伝統文化を伝えることが難しくなっています。

防災対策をしている人が限られています。

たくさん問題があって、「持続可能な社会」とは言えません。

そして、こういった問題は、すべて、人とつながっていることがわかりました。

「持続可能な社会」づくりを難しくしているのは、

- ・とどまることを知らない人間の欲、自分勝手さ、わがままな気持ち
- ・人々の意識や関心が低く、知識が少ないこと

なのです。

いろいろな問題の原因をつくっているのは人間ですが、それを解決していくのも人間です。

「持続可能な社会」をつくるために、私たちは、次のことを実行します。

- ・まだ知らないことがあるので、もっと現状を学びます。調べ、考え、参加します。
- ・たくさんの人に知ってもらう必要があるので、ESDを学校や地域の人に伝えます。
- ・身近に出来ることは提案し、行動し、実行します。
- ・命を大切に、人と人とのつながりを深め、交流します。

ここで、子ども会議から、大人みなさんに、次のことを提案します。

- ・戦争をしないでください。武力で解決しないでください。
- ・世界の人々が協力して、どの国の人も教育が受けられる環境をつくってください。
- ・子ども会議のような、学び、考え、話せる場をもっとつくってください。大人もESDに興味を持って参加してください。
- ・知識も経験もある大人が、現状や未来に伝えたいことをもっと私たちに教えてください。
- ・多くの人にESDを広めてください。ESDの考え方を広めて、今ある法律を変えてください。
- ・地域の人たちともっと交流してください。
- ・未来に目を向けて考えてください。当たり前のことを大切にしてほしいのです。子どもができて大人にできないわけがないと思います。

子ども会議の私たちが考える「ESD」とは、「未来を考えて、行動すること」です。みんながESDの主人公となって、今、これから、未来に向かって、ESDに取り組んでいきます。私たちは本気です。大人みなさんも、本気になってESDに取り組んでください。ESDは、この世界の未来にとって一番大切なものなのですから。

平成26年11月10日

ESDあいち・なごや子ども会議 参加者一同